

# ボルダリング室の専用使用（貸切）を申込み 利用者の皆様へ

★ボルダリング室を使用するに当たって、いくつかの条件がございます。

1. 専用使用でのご利用いただく場合、3名様以上でのご利用となります。うち少なくとも2名は高校生以上、尚1名はボルダリング経験者もしくは当施設ボルダリング体験会受講者がいること。
2. シューズ、チョークパウダー等必要な物は、利用者の方が用意してください。
3. 利用人数定員20名程度です。尚、ウォール(壁)は5面ありますので1度に登ることができる人数は最大で5人です。

以下に記載した《注意事項》を守れることを約束できる方

## 《 注 意 事 項 》

ボルダリングでは、体がロープで確保されていないので、墜落するとすべてがグランドフォール（地上への墜落）です。墜落場所や体勢には十分注意しましょう。

また、マットの上に落ちて足もひねってネンザしたり、マットとマットのつなぎ目に落ちて、脱ぎゅうや骨折をした例がありますので気をつけてください。

- ① 1カ所のウォール（壁）には1人ずつ登ってください。  
優先権は最初に登り出したクライマー（登る人）にあります。マナー良く順にトライしてください。
- ② マットを過信せず、下を見ながら出来るだけ良い姿勢で飛び降りてください。  
マットの端部に位置する場合は特に注意してください。
- ③ 登る人以外はウォール（壁）の近くを避けて待機してください。飛び降りる人と交差して危険です。
- ④ 落ちるかもしれない場所に人がいると分かったら、声を掛けて避難してもらってください。
- ⑤ 墜落するとダメージがあるような危険な体勢で登っているクライマー（登る人）には、出来る限りスポット（補助）をしてあげてください。
- ⑥ 飛び降りるときは、出来る限り全身のバネを使用して柔らかく着地してください。  
急激なショックを得るような体勢で何度も降りると、腰や脚を悪くしていくことになります。
- ⑦ 時折職員が巡回しますので、その指示に従ってください。

上記の説明を理解し、けが（後遺障害や死亡も含む）等の事故、また盗難等のトラブルに関して自己の責任に於いて処理することを約束し、施設を利用いたします。

利用者本人のサイン

(※利用者本人が18歳未満の場合) 保護者のサイン